

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
6. 市民主体のまちづくり									139,089,000	114,719,263	
(1)地域福祉社会の実現									12,050,000	7,273,166	
207	地域福祉支援活動の推進	各種の地域福祉(高齢者、障害者、子育て等)の支援活動に取り組む。	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	—	—	福祉総務課
208	空き家を活用した介護拠点整備事業	水窪地域の各地区にある空き家を買上げ、デイサービスセンターとして改修し、地域介護の拠点とする。	水窪	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	平成17年度に特別養護老人ホーム「みさくぼの里」(デイサービスセンター併設)が整備されたことにより、同地域のデイサービスセンター需要に対するハード整備は完了した。	H20-H21	—	17,000	—	高齢者福祉課
209	特別養護老人ホーム「さくまの里」増床事業費補助	特別養護老人ホーム「さくまの里」の増床事業を行う社会福祉法人さくまに対し、施設整備費補助金を交付する。 ・入所施設50床→80床 ・ショートステイ8床→18床	佐久間	天竜区	完了	計画どおり完了	H17	H17	108,000	154,570	高齢者福祉課
210	特別養護老人ホーム施設整備事業	特別養護老人ホーム「みさくぼの里」創設事業を行う社会福祉法人千寿会に対し、施設整備費補助金を交付する。	水窪	天竜区	完了	計画どおり完了	H17	H17	230,000	180,134	高齢者福祉課
211	特別養護老人ホーム施設整備建設費補助	特別養護老人ホームの増床を行う社会福祉法人に対し、施設整備費補助金を交付する。 [交付先] ・社会福祉法人聖隷福祉事業団(浜北愛光園) ・社会福祉法人大善福祉会(多喜の園)	浜北	浜北区	完了	計画どおり完了 合併に伴い適用される補助制度が変更されたことに伴う実績額の増。	H18	H17-H18	75,000	296,000	高齢者福祉課
212	在宅介護サービスの拡充	介護の必要な人々への各種支援事業に取り組む。 ・介護保険事業における在宅サービス計画などの給付費の計画策定	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	— (一部事業のため)	— (一部事業のため)	介護保険課
213	保健福祉センターの整備	地域保健法の定めによる、「市町村保健センター」として、地域保健の活動拠点、地域住民の健康の保持及び増進を図るために、住民に対し、健康相談、保健指導及び健康診査その他地域保健に関し必要な業務を行う。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了 事業内容の精査による実績額の減。	H17-H23	H17-R2	870,000	284,270	健康増進課
214	西山園改築事業	浜松市立西山園(救護施設)の既存施設を解体し、その場所へ新たな施設を建設する。	浜松	西区	完了(附帯理由付き完了)	既存施設を解体し、他施設(浜松市立立入野園)と一体的な民間施設を別の場所へ新設した。	H25-H26	H30-R1	249,000	34,658	福祉総務課
215	はるのしあわせ村整備事業	春野の恵まれた自然、風土を利用した健康・福祉・医療拠点を整備し、高齢化への対応と医療の不安解消を図る。 ・高齢者福祉施設の整備 ・健康管理・診療施設や健康維持・回復温泉施設の整備	春野	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	温泉掘削等は中止し、平成23年度に診療所を併設した介護老人保健施設はるのケアセンターの整備を行った。	H18-H26	H23	1,716,000	202,500	高齢者福祉課
216	保健総合管理システム整備事業	市民の保健指導や公費支払事務等を迅速かつ効率的に行うため、市民の総合的な健康情報を一元的に管理する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了 新たにシステムを構築する計画であったが、旧浜松市のシステムを合併後に全市的に運用することとしたことに伴う実績額の減。	H17-H20	H17-H19	180,000	—	健康増進課
217	人権啓発センター整備事業	人権関係事業を推進するため、市民が気軽に立ち寄れる場所に人権啓発センターを設置する。	浜松	中区	完了	計画どおり完了 当初新設を予定していたが既存施設の改装により設置したことによる実績額の減。	H18-H26	H17-H21	1,280,000	4,208	福祉総務課
218	発達医療総合福祉センター・障害者施設運営委託費	障害の早期発見、早期療育を基本に、相談から医療・社会復帰までの一貫したリハビリテーションの機能と心身障害児(者)の自立更生、社会参加への意欲を培う場を提供することで、心身障害児(者)とその家庭の福祉の向上を図る。 ・発達医療総合福祉センター・障害者施設の運営	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	4,475,000	4,070,989	障害保健福祉課

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
219	発達医療総合福祉センター・療育センター運営委託費	障害の早期発見、早期療育を基本に、相談から医療・社会復帰までの一貫したリハビリテーションの機能と心身障害児(者)の自立更生、社会参加への意欲を培う場を提供することで、心身障害児(者)とその家庭の福祉の向上を図る。 ・発達医療総合福祉センター・療育センターの運営	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	2,850,000	2,045,837	障害保健福祉課
	(2)教育の充実と多様な子育て支援								11,208,000	8,518,405	
220	小学校建替事業	老朽化した雄踏小学校の校舎、体育館及びプールの建替を行う。	雄踏	西区	完了	計画どおり完了	H17-H19	H17-H19	3,318,000	2,674,979	教育施設課
221	小学校 グランド拡張事業	龍山第一小学校のグラウンドを拡張、フェンス等の安全対策を行う。 ・拡張面積 約300㎡	龍山	天竜区	完了	計画どおり完了	H17	H17	100,000	113,407	教育施設課
222	校舎耐震補強事業	国が新しい耐震基準を定めた昭和56年以前に建設された佐久間地区の小学校について、東海地震などの発生に備え耐震診断及び耐震補強工事を実施する。 ・佐久間小(体育館)、浦川小(体育館)、城西小(体育館)	佐久間	天竜区	完了	計画どおり完了 工事内容の変更に伴う実績額の増。	H17-H26	H18-H22	93,000	210,273	教育施設課
223	小学校校舎改築事業	老朽化が進んだ校舎を教育内容、方法等の変化を考慮し、配置等を見直した中で建て替えを行う。 ・井伊谷小学校校舎(昭和32年建築) ・伊平小学校校舎(昭和34年建築)	引佐	北区	完了(附帯理由付き完了)	伊平小は井伊谷小と統合したため平成24年3月31日廃校となった。井伊谷小は改築工事を実施した。	H24-H26	H24-H28	1,140,000	1,525,209	教育施設課
224	公立学校施設整備国庫負担(補助)中川小学校南校舎建替工事	老朽校舎について耐震等の基準に基づいた早急な整備を図る。 ・中川小学校南校舎(昭和38年3月築 鉄筋コンクリート2階建て 889㎡)	細江	北区	完了	計画どおり完了	H17-H20	H17-H20	580,000	584,888	教育施設課
225	公立学校施設整備国庫負担(補助)事業西気賀小学校中学校校舎建替工事	老朽校舎について耐震等の基準に基づいた早急な整備を図る。 ・西気賀小学校中学校校舎(昭和39年3月築 鉄筋コンクリート 2階建て 680㎡)	細江	北区	実施困難(必要性)	平成18年度の耐震診断結果により耐震性があることが確認されているため、学校施設長寿命化計画に基づき、長寿命化を図ることとした。	H19-H21	—	447,000	—	教育施設課
226	浜北北部中学校武道館耐震補強事業	耐震診断を実施した結果、耐震能力が非常に劣ると診断された浜北北部中学校武道館を耐震補強する。 ・浜北北部中学校(昭和42年度建築) 750㎡	浜北	浜北区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H17	150,000	89,355	公共建築課
227	中学校校舎(技術棟)建設事業	構造上危険な状態にある建物と判断された場合、教育内容・方法の変化等に適合させるため、配置等を見直した中で改築を行う。 ・引佐南部中学校技術棟改築(昭和47年建築)	引佐	北区	実施困難(必要性)	平成18年度の耐震診断結果により耐震性があることが確認されているため、学校施設長寿命化計画に基づき、長寿命化を図ることとした。	H23-H24	—	110,000	—	教育施設課
228	小学校施設耐震補強事業	東海地震対策として、昭和56年5月以前に建築された学校施設の耐震化を図る。 ・井伊谷小学校体育館(昭和55年) ・奥山小学校体育館(昭和56年3月) ・渋川小学校特別教室(昭和56年3月)	引佐	北区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H18-H20	93,000	54,904	公共建築課
229	学校給食センター建設事業	学校給食センターの旧棟は築30年以上、増築棟は築20年以上が経過し、老朽化により維持管理経費は年々増額し労働環境も悪化しているため建替えを進める。 ・浜北学校給食センター	浜北	浜北区	完了	計画どおり完了	H17-H18	H17-H18	1,854,000	1,739,348	教育施設課
230	給食センター建設事業	旧天竜市学校給食センターは、昭和45年に建設された施設であり、地震対策として、また衛生管理体制の向上のため、新たな施設を建設する。 ・規模:鉄骨造り 約1,300㎡ ・処理能力:3,000食/日	天竜	天竜区	完了	計画どおり完了	H17-H21	H17-H21	800,000	832,134	教育施設課

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
231	デイサービスの併設・広域対応型保育施設整備事業	耐震上不備な民間保育園1園と、市内で1園となっている公立保育所を統合し新たに1園を建設することにより、耐震整備による園児の安全確保と保育事業の効率化を図る。建設地は、現在の鹿島保育所の近隣とし、広域利用が可能な地とする。また、保育園に隣接してデイサービスセンターを併設した複合施設とする。	天竜	天竜区	実施困難(必要性)	耐震性に不備のあった民間のすぎのこ保育園(現:子育てセンターすぎのこ)については、平成16年度に耐震補強工事を実施済みであり、運営主体の社会福祉法人においても、保育需要とのバランスから、現在地での事業継続については了承済み。また、公立の鹿島保育園は民営化により平成30年度末をもって廃園し、代替園としてみゆうのおか保育園(現:子育てセンターみゆうのおか)が近隣地に開設した。	H22-H24	—	617,000	—	幼児教育・保育課
232	幼・保総合施設整備事業	幼稚園・保育園一体型施設の新設を行い、安心して子育てができる環境整備を図る。 ・幼・保総合施設新設 ・1棟2,000㎡(園舎、プール、遊具、造成(駐車場、調整池)) ・旧三ヶ日町都筑地内	三ヶ日	北区	実施困難(必要性)	児童数の減少から、当該地域に幼稚園・保育園の一体施設の新設を必要とする需要がない。	H22-H26	—	809,000	—	幼児教育・保育課
233	保育所給食室改築事業	入所児童数の増加及び老朽化に伴う引佐保育園給食室改修工事。 ・既存給食室増築改修 47㎡ドラインシステム化	引佐	北区	完了	計画どおり完了	H17	H17	27,000	23,471	幼児教育・保育課
234	保育園施設設備整備事業	保育所の改築や創設及び業務省力化を推進するための設備整備を促進する。 ・新原保育園増改築事業 ・中瀬保育園増改築事業 ・きぶね保育園改修事業 ・こまつ保育園改修事業	浜北	浜北区	完了	計画どおり完了	H17-H22	H20	180,000	151,669	幼児教育・保育課
235	民間(いなさ)保育所建設事業補助	社会福祉法人による、保育園建設に対し財政的支援を行う。 ・保育所定員60名 保育所面積955㎡	引佐	北区	実施困難(必要性)	引佐町の市民が、市内の認定こども園や保育所等を利用することは可能であり、北区や浜北区で認定こども園等を新設している状況から、当該地域に保育所を新設する必要がなくなった。	H17-H26	—	100,000	—	幼児教育・保育課
236	子育て家庭支援センター整備事業	子育て中の家庭を各地域できめ細やかに支援していくため、浜北区と天竜区を除く各区に子育て支援センターを設置する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(附帯理由付き完了)	子育て支援センターについて、地域におけるきめ細かな子育て支援を行うため、当初、中区の1か所に加え、浜北区・天竜区以外の5区にも設置を計画したが、政令市移行時に区役所の社会福祉課や子育て支援ひろばがセンターの機能を担う方針に変更した。	H18-H26	H19-H21	650,000	5,886	子育て支援課
237	幼児教育と一体となった子育て支援事業	当地域には保育所がなく、幼稚園入園(3歳)までの育児の支援のために子育て支援センターを開設している。各家庭の育児に対する不安は大きく、しかもニーズは多様なものがあるため、それに応える施設整備を図る。	龍山	天竜区	実施困難(必要性)	・龍山町の市民が、市内の認定こども園や保育所等を利用することは可能であることや、天竜区保育ママ事業の実施により対応している。 ・子育て支援事業については、龍山保健センターにおいて「中山間地域親子ひろば」を実施しており、当該地域のニーズに対応している。	H26	—	40,000	—	幼児教育・保育課
238	子育て家庭支援センター事業(施設運営)	市の子育て施策のコーディネイト機能を果たす総合的な子育て支援の拠点として子育て情報センターを運営する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	100,000	512,882	子育て支援課
239	ファミリーサポートセンターの整備	子育てを援助してほしい人と、子育てを「援助したい人」がお互い会員となって子育てを助け合うファミリーサポートセンターを設置する。	全市	全区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H17-H26	—	—	子育て支援課
240	母子家庭など支援事業	ひとり親家庭の就業支援、生活支援等を行うことで、ひとり親家庭の生活の安定及び自立促進を図る。 ・ひとり親家庭支援事業(相談等)	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	—	—	子育て支援課

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
	(3)健康的な生活の促進								29,777,000	19,511,948	
241	保健所の機能強化	地域保健の専門的、技術的拠点の機能強化を図る。	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H18-R2	—	—	保健総務課
242	浜松赤十字病院移転支援事業	浜松赤十字病院の旧浜北市移転に際し、住民意識調査の結果を踏まえ、新市として広域的な医療需要に応えるため、支援事業を実施する。	全市	全区	完了	計画どおり完了	H19	H19	1,000,000	900,000	健康医療課
243	県西部浜松医療センターの機能充実	災害拠点病院としての使命を持ち、災害時に住民に安定した医療を提供できるように機能強化を図るため、地震対策工事を行う。	浜松	中区	完了	計画どおり完了	H17-H20	H17-H21	5,200,000	4,760,303	病院管理課
244	浜松赤十字病院移転事業補助金	浜松赤十字病院の移転に伴う経費の一部を補助する。 ・建設時補助及び借入償還補助	浜北	浜北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H19-R2	1,800,000	2,739,987	健康医療課
245	スポーツ広場整備事業	中開地区の利活用を図るため、借地方式でのスポーツ広場を整備する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	実施困難(実現性)	中開地区の利活用のために計画されていたが、計画予定地にメガソーラーが整備されたため実現性がなくなった。	H17-H26	—	1,100,000	—	公園課
246	平口地区スポーツ施設等整備事業	広域的な利用に供するスポーツ施設を整備し、既存の総合体育館(グリーンアリーナ)及び屋内プールとともに、新市における都市型スポーツ・リフレッシュ拠点とする。また、大型商業施設を誘致し、都市機能の向上を図るとともに、スポーツ施設との相乗効果による活気と賑わいを創出する。	浜北	浜北区	完了(附帯理由付き完了)	計画当初の総合スタジアム構想から、機能に見合った必要最低限の施設規模(多目的グラウンド、サッカー場人工芝)となるよう事業規模の再検討をした。	H17-H25	H17-H24	7,278,000	2,518,650	スポーツ振興課
247	総合運動公園整備事業	既存の総合グラウンドを都市公園として位置づけるとともに、住民の健康促進とコミュニティの拠点として施設の機能拡大を図るため、サッカー場、テニスコート等を整備する。	細江	北区	実施困難(必要性)	野球場、多目的グラウンド、芝生広場など既存施設により住民の健康促進とコミュニティの拠点としての機能を補完できることから、あらためて大型総合運動公園として整備する必要性がなくなった。	H21-H26	—	3,000,000	—	公園課
248	総合体育館建設事業(町営体育館建設)	老朽化し、耐震性に劣ると考えられる町営体育館新設を行い、社会体育活動に必要な施設の整備を図る。 ・雄踏総合体育館	雄踏	西区	完了	計画どおり完了	H17	H17	1,057,000	990,345	スポーツ振興課
249	総合スポーツセンター建設事業	現在の市民体育館は老朽化も進んでいることから、地震対策上、そして地域スポーツの拠点・機能充実のため、新たなスポーツセンターを建設する。 ・天竜体育館の建設 ・規模:鉄骨鉄筋コンクリート造り2階建て 約4,000㎡	天竜	天竜区	未完了のため継続	令和3年度に天竜体育館の大規模改修を実施する。	H20-H23	H29-R5	835,000	18,734	スポーツ振興課
250	新水泳場建設事業	既存の江之島水泳場の老朽化、新清掃工場のごみ焼却余熱とごみ発電により生じる電気の有効活用のため、国際大会の開催が可能な水泳場を整備する。整備にあたっては、都市公園区域内(都市計画決定済)内にあるため、事業認可の行政手続きを行う。 ・ToBiO ・建設予定地:浜松市篠原町地内(約37,000㎡)	浜松	西区	完了	計画どおり完了	H17-H20	H17-H20	7,946,000	7,506,622	スポーツ振興課
251	社会体育施設改修修繕事業	スポーツの振興を図るため整備を行う。 ・奥山体育センター屋根塗装工事 ・総合体育館テニスコート人工芝張替え工事 ・総合体育館屋根塗装工事	引佐	北区	完了	計画どおり完了	H17-H20	H17-R2	65,000	76,007	スポーツ振興課
252	高山公園整備事業	当地に、森の体験館、果樹庭園を設置し、隣接する農村公園と一体的な整備を行う。	三ヶ日	北区	実施困難(必要性)	現状の整備で一応の成果をあげており今後整備する予定がないことについて、平成23年11月25日三ヶ日地域協議会の了承を得たため整備する必要がなくなった。	H24-H26	—	206,000	—	公園課

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
253	天竜川弁当野緑地整備事業	天竜川河川敷地内に、市民の憩いの場を整備する。 ・天竜川弁当野緑地(第2工区) A=2.7ha	浜北	浜北区	未完了のため継続	平成28年7月に策定した浜松市都市計画公園整備プログラムに基づき、整備の優先順位を定め整備を進めており、第2期(R7-)以降に着手する公園としている。	H23-H26	H20-R5	290,000	1,300	公園課
	(4)生涯学習のための文化的な環境整備								8,905,000	2,366,250	
254	図書館整備事業	天竜図書館と二俣公民館を分離し、二俣公民館部分を図書館として改修する。併せて、遠隔地の幼小中学校への移動図書館サービスの充実を図る。	天竜	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	天竜図書館について、二俣協働センターから分離して整備する当初の事業概要を見直し、ユニバーサルデザインに配慮した改修工事を実施し、引き続き複合施設として活用することとした。	H21-H22	H21-R1	150,000	—	中央図書館
255	(仮称)東部地域図書館建設事業	図書館整備計画に基づき、東部地域(長上・笠井地区)への図書館サービスの向上を図るため、新たな図書館を建設して市民文化の高揚を図る。 ・流通元町図書館	浜松	東区	完了	計画どおり完了 新設から併設に変更したことに伴う実績額の減。	H23-H26	H21-H22	1,103,000	114,458	中央図書館
256	城北図書館建設事業	現在の老朽化した城北図書館に視聴覚ライブラリー、声のライブラリーなどを拡充し、中央図書館を補完する機能を持った図書館として移転改築する。 ・敷地面積:3,693.85㎡、延床面積:約5,800㎡ ・主体構造:鉄筋コンクリート造、地上3階、駐車台数:約100台 ・収蔵能力:開架書庫約150,000冊、閉架書庫:約400,000冊、AV資料:約33,000点	浜松	中区	完了	計画どおり完了	H17	H17-H18	2,300,000	1,834,046	中央図書館
257	新美術館建設事業	政令指定都市にふさわしい文化の創造拠点として、新たに美術館を整備し、優れた芸術文化の鑑賞機会や芸術文化活動を促進させる。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	未完了のため継続	今後、浜松城公園長期整備計画の動向に注視し、運営に取り組んでいく。平成22年度に示した新美術館基本構想は、主に美術館の使命や基本理念を謳っているものとなる。この使命に向け、課題である施設の老朽化に対応するため、平成28年、空調設備、トラックヤードの整備に取り組んだ。現在、この基本理念を根拠とした、美術館の運営の考え方を新たにまとめている。	H19-H26	H19-	5,010,000	3,469	美術館
258	市民大学の充実	市内大学と連携し、協働センター等生涯学習施設において、大学生講師により、講座を開講する。	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H23-H26	H23-R2	—	2,263	創造都市・文化振興課
259	都市部学校の山村留学事業(アグリビレッジみさくぼ構想)	都市部の学校への自然を生かした教育などのための留学の受入れを行う。 ・学制寮などの整備 ・学習体験施設整備(既存施設の有効利用、カモシカ体験館や小学校など) ・教育体制整備(自然や伝統文化の講師などの教育)	水窪	天竜区	実施困難(実現性)	水窪地域の人口減少に伴い商店など生活基盤を支えるサービスが計画当初より大きく減少し、受入後の留学生の生活を支える地域基盤や環境が大きく変化していることから施設整備を伴う計画を見直し、今後は生涯学習講座等を活用し自然や伝統文化に精通した人材の育成を行うと共に、学生の滞在が必要な場合は地域の宿泊施設とも連携しながら、自然を生かした教育の推進を図っていく。	H20	—	14,000	—	市民協働・地域政策課
260	みさくぼフィールドミュージアム事業(アグリビレッジみさくぼ構想)	カモシカと森の体験館を核とし、水窪の山林をめぐるスーパー林道天竜線を自然回廊として位置づけ、野鳥の森、山住神社、植林地などの既存の自然資源を活用し地域全体を学習の場とするみさくぼフィールドミュージアム事業を展開する。	水窪	天竜区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施 核施設と位置づけていたカモシカと森の体験館の廃止に伴う実績額の減。	H17-H26	H17-R2	3,000	78	市民協働・地域政策課
261	ボートによるまちづくり事業	ボートのまち天竜を全国に情報発信するとともに、地域の活性化を図るため、各種ボート大会を開催する。また、そのための施設の整備と維持管理を行う。 ・船艇の計画的な更新 ・全国高等学校選抜ボート大会実行委員会に対する負担金 ・交流レガッタ開催の負担金 など	天竜	天竜区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	325,000	410,436	スポーツ振興課

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
262	各種イベントの開催	協働センター等の子ども講座を集めた体験コーナーと、生涯学習推進や地域づくりに係る講演会や情報交流会等を一堂に開催する。	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H29-R1	—	1,500	創造都市・文化振興課
(5)安心・安全に暮らせる地域づくり									71,212,000	68,320,161	
263	地域防災計画改定	合併12市町村の防災計画を見直し、浜松市地域防災計画の改定を行う。	全市	全区	完了	計画どおり完了 業務委託内容の見直しによる実績額の減。	H17-H26	H17-H20	50,000	10,144	危機管理課 情報指令課
264	危機管理マニュアルの策定(No.263の一部)	12市町村の合併に伴う浜松市地域防災計画の改定に併せて、危機管理マニュアルを策定する。(No.263の一部)	全市	全区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H17-H20	— (一部事業のため)	— (一部事業のため)	危機管理課
265	多目的センター建設事業	細江多目的センター・浜松市細江農業就業改善センターは、老朽化により東海地震に対する耐力不足が指摘されていると同時にユニバーサルデザインの導入が求められているため、それらの基準を満たす多目的センターを建設する。 ・みをつくし文化センター建設	細江	北区	完了	計画どおり完了	H17-H20	H17-H20	542,000	430,588	創造都市・文化振興課
266	地区コミュニティ防災センター整備事業	細江地域内の自主防災拠点としてコミュニティ防災センターを整備する。 ・祝田・8区地区コミュニティ防災センター建設、備品購入、設計管理委託 ・広岡・寸座地区コミュニティ防災センター調査・設計委託 ・広岡・寸座地区コミュニティ防災センター建設、備品購入、設計管理委託	細江	北区	完了	計画どおり完了	H17-H18	H17	157,000	133,980	危機管理課
267	防災センター整備事業	引佐地域において地区コミュニティ防災センターの整備事業を行う。	引佐	北区	完了(附帯理由付き完了)	合併後、防災及び消防団の再編等で組織形態が変化しコミュニティ防災センターの建設が見直しされ、消防団庁舎単独の建設事業を実施した。	H17-H18	H17-H29	100,000	—	危機管理課
268	ヘリポート整備事業	水窪地域においてヘリポートを整備する。	水窪	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	既存の水窪グラウンド及び水窪総合体育館駐車場を緊急用ヘリポートとして指定した。	H22-H23	H22-H23	100,000	—	危機管理課
269	消防・防災無線設備整備事業	国のデジタル化無線整備計画に基づく消防・防災無線のデジタル化・一体化を進め、新市全域における効率的な消防・防災無線通信の確保を図るべく、地域防災無線、同報無線及び消防・救急無線設備の整備を進める。 ・地域防災無線 403ヶ所整備	全市	全区	完了	計画どおり完了 地域防災無線のみを先にデジタル化するよう事業内容を変更したことに伴う実績額の減。	H17-H26	H17-H26	5,036,000	1,556,326	危機管理課、情報指令課
270	指令管制システム整備事業	旧3消防本部(旧浜北市、旧天竜市、旧引佐郡)の指令管制システムを浜松市消防本部に移設・統合することで、消防通信施設の効率的運用と各種情報の共有化を図り、迅速かつ的確な消防活動を行うとともに、新市全域の住民に対して等しく高度な消防サービスを提供する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了 システム全体の更新ではなく旧市町の既存システムを繋ぐことで対応したことによる実績額の減。	H17-H23	H17	163,000	49,240	情報指令課
271	消防ヘリコプター整備事業	新市形成による管轄エリアの拡大に伴い、北遠山間地域の山林火災や遭難救助等、救急・消防体制の総合的な消防力を充実させるため、また、予想される東海地震等の大規模災害及び複雑多様化する各種災害に対応するために、消防ヘリコプターによる航空消防防災体制を新たに整備する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了	H18-H22	H18-H21	2,100,000	2,093,371	警防課
272	(仮称)消防防災総合訓練センター建設事業	消防職員・消防団員の実践的な諸訓練、高度な消防技術の習得及び強健な体力の錬成を図るとともに、自主防災組織等を対象として、防火防災意識の高揚、救急普及啓発及び防災センター要員講習、防火管理者講習などを行い、各種災害から被害の軽減を図る。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(附帯理由付き完了)	広大な市域となり、消防力を維持した中で日常的に1箇所の訓練施設を使用することは困難であることから、拠点となる消防署に訓練施設を整備していくこととした。	H23-H26	H17-H23	1,527,000	21,384	消防総務課

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
273	天竜消防庁舎建設事業	北遠地域をカバーする消防救急の拠点となる消防庁舎を整備し、市民の安全・安心に直結するサービスの向上を図る。 ・概要:天竜区役所併設 鉄骨造2階建て ・建築面積:1,251.81㎡、述べ面積:1,589.53㎡ ・配置車両:指揮車1台、ポンプ車1台、救助工作車2台、救急車1台、屈折放水塔付消防ポンプ自動車1台、資機材搬送車等4台	天竜	天竜区	完了	計画どおり完了	H17-H23	H20-H23	560,000	567,634	消防総務課
274	緊急消防援助隊関係整備事業	緊急消防援助隊は、国内で発生した地震等の大規模災害発生時において、消防庁長官の指示や被災地からの要請により出動し、人命救助活動等を迅速に実施するものである。国の緊急消防援助隊要綱に基づく指揮支援部隊は、政令指定都市が担当することとされており、本市においても設置準備を進める。 [配備車両等] ・指揮車、支援車、資機材搬送車 ・資機材等	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了	H21	H20-H21	78,000	62,891	警防課
275	防犯まちづくり事業	静岡県が作成した「防犯まちづくり行動計画」に基づき、市民による自主的防犯活動の促進、地域ぐるみの安全活動を支える組織づくりを進めるため、防犯モデル地区の指定、家庭に対する防犯診断の実施、関係部署との連絡調整を行う。	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H20	H17-R2	3,000	29,840	市民生活課
276	浜北新庁舎整備に向けた基本構想等策定事業	市役所浜北庁舎の防災機能を強化するため、新庁舎の建設を検討する。	浜北	浜北区	完了(附帯理由付き完了)	防災機能を強化した新庁舎整備を予定していたが、平成28年10月に区役所庁舎機能を「なゆた・浜北」へ移転し、庁舎の防災機能強化が図られている。	H26	H17-H28	20,000	—	市民協働・地域政策課
277	龍山総合センター耐震補強事業	龍山総合センターは、宿泊、研修など地域内外からの利用、台風時の非常時に地域の非難場所として活用しているが、耐震構造でないため耐震補強する。	龍山	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	耐震補強を計画していたが、平成25年度に近隣で建設した龍山協働センターに龍山総合センターの機能の一部(会議室)を付加することで、総合センターを平成24年度に廃止し、平成26年度に解体し統合による効率的な施設管理を行うこととした。	H17-H24	H17-H26	95,000	—	市民協働・地域政策課
278	公有財産総括管理(庁舎建設、旧庁舎・総合センター解体)	地域振興の拠点施設であり、また、地域防災計画上の避難地・避難所となっているため、耐震性の劣る当該建築物の耐震化を緊急に実施する。 ・春野振興総合センター解体 ・春野協働センター建設	春野	天竜区	完了	計画どおり完了	H17-H19	H17-H19	805,000	731,018	市民協働・地域政策課
279	公共建築物の緊急耐震化事業	東海地震等への緊急地震防災対策として安全で安心できる公共施設を市民に提供するため現行の耐震基準に適合していない昭和56年以前の公共建築物のうち耐震性の劣る建築物の耐震化を実施する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H17-H24	7,038,000	10,663,830	公共建築課
280	橋梁耐震補強工事(乙女橋)	弁天島地区周辺の道路橋梁7橋について地区幹線道路網の充実・補完を進めるとともに地区の災害対策を図るため、老朽橋の耐震補強調査を実施し橋梁の耐震化を促進する。 ・弁天橋(S48.3)、蓬萊橋(S48.3)、千鳥橋(S31.3)、渚橋(S40.10)、朝日橋(S43.6)、観月橋(S43.6)、乙女橋(S50.3)	舞阪	西区	完了	計画どおり完了 事業実施に伴う詳細設計による実績額の減。	H20-H26	H23-H24	134,000	6,937	道路保全課
281	橋りょう新設改良事業(跨線橋耐震補強)(No.133へ統合)	No.133へ統合	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了	H19-H22	H17	90,000	—	道路保全課

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
282	橋梁耐震補強工事(朝日橋)	弁天島地区周辺の道路橋梁7橋について地区幹線道路網の充実・補完を進めるとともに地区の災害対策を図るため、老朽橋の耐震補強調査を実施し橋梁の耐震化を促進する。 ・弁天橋(S48.3)、蓬莱橋(S48.3)、千鳥橋(S31.3)、渚橋(S40.10)、朝日橋(S43.6)、観月橋(S43.6)、乙女橋(S50.3)	舞阪	西区	完了	計画どおり完了 事業実施に伴う詳細設計による実績額の減。	H19	H19-H20	74,000	30,398	道路保全課
283	橋梁耐震補強工事(観月橋)	弁天島地区周辺の道路橋梁7橋について地区幹線道路網の充実・補完を進めるとともに地区の災害対策を図るため、老朽橋の耐震補強調査を実施し橋梁の耐震化を促進する。 ・弁天橋(S48.3)、蓬莱橋(S48.3)、千鳥橋(S31.3)、渚橋(S40.10)、朝日橋(S43.6)、観月橋(S43.6)、乙女橋(S50.3)	舞阪	西区	完了	計画どおり完了 事業実施に伴う詳細設計による実績額の減。	H17-H26	H18	74,000	25,704	道路保全課
284	港湾整備事業	浜名湖の利用船舶は、漁船・遊漁船が中心の港であるが、違法係船や沈没船の整備課題と水害等課題の護岸補強整備に対処するため、県管理の浜名港整備事業として県が施行し、地元負担金として事業費を負担する。	舞阪	西区	完了	計画どおり完了 県が実施する事業であり、県事業費の増に伴う実績額の増。	H17-H26	H17-H24	100,000	351,642	河川課
285	山後都市下水路整備事業[県費補助事業]	油田地区内の山後川下流域の浸水対策事業として都市下水路の整備を行う。 ・集水面積:90.5ha、浸水面積:13.0ha、下水路整備:L=240m	細江	北区	完了	計画どおり完了 施工範囲の見直しによる実績額の増。	H17-H18	H17-H18	99,000	337,500	河川課
286	市内一円の河川改良事業	恒常的に排水路の治水能力不足がある普通河川に対し、川幅を広く流れを良くすると共に、可能性のある水路については自然を考慮した水路整備をして、住み良い水辺の環境を創造する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	4,117,000	9,699,891	河川課
287	都市下水路事業	市街地の浸水被害を防ぐことにより市民生活の安全を守るため、県の補助を受け、市都市下水路築造工事を行う。 施工延長L=1336.8	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了 施工範囲の見直しによる実績額の減。	H17-H26	H17-H25	2,052,000	448,687	河川課
288	河川整備事業 河川名 新堀川外1	本河川は断面も小さく、流下能力も低いため、今後の第二東名自動車道及び国道362号バイパス整備により、さらに雨水流出量の増加が考えられるため、これらの進捗に併せ改修を行う。 ・計画延長:浜名用水路より約1,900m ※一部、362号バイパス交差付近は国道、市道の改修に合わせて施工	浜北	浜北区	完了	計画どおり完了 想定よりも雨水流出がなかったことに伴う実績額の減。	H17-H26	H17-H30	813,000	62,231	河川課
289	国庫補助事業 都市下水路名 中瀬都市下水路	第二東名自動車道及び浜北インターチェンジ、また、その周辺の区画整理事業に伴う流末水路の築造を行う。 ・全体延長約1,750m	浜北	浜北区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H17-H21	670,000	469,000	河川課
290	公共建築物のユニバーサルデザイン対策の推進	ユニバーサルデザインを広く市民に周知するとともに、公共建築物のユニバーサルデザイン化を推進することにより、全ての人にやさしいまちづくりを目指す。 ・誘導ブロックの敷設や段差解消 ・大規模改修工事等と併せたユニバーサルデザイン化	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	未完了のため継続	第1次浜松市公共建築物ユニバーサルデザイン推進計画(平成17年度から平成26年度まで)に続き、第2次浜松市公共建築物ユニバーサルデザイン化推進計画(平成27年度から令和6年度まで)を策定し、継続して取り組んでいるため。	H17-H26	H17-R6	100,000	1,204,409	公共建築課
291	交通安全施設整備事業	交通事故の防止及び交通の円滑化のため、交通安全施設の整備に取り組むとともに、人身交通事故の多発した交差点の中でも緊急対応を要する交差点の調査・道路改良など、交通環境整備等を行う。 ・カーブミラー、ガードレール、道路照明灯の設置 ・交差点改良、歩道整備 など	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	6,968,000	19,870,724	交通政策課 道路企画課

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
291-1	津波対策事業	予想される南海トラフ巨大地震への対応のため、平成25年6月の静岡県による第4次地震被害想定を鑑み、防潮堤の整備、避難マウンドの整備等を行い、津波による被害の軽減を図る。 ・防潮堤 17.5km整備	全市	全区	完了	計画どおり完了	H26-R1	H26-R1	6,175,000	4,474,562	危機管理課
	防災・減災事業	地震や風水害などの災害対応のため、避難所の整備、落橋対策、公共資産やインフラ資産の耐震化等を行い、災害による被害の軽減を図る。 ・落橋対策、公共資産やインフラ資産の耐震化 ・消防団車両の更新 ・住宅等の耐震診断、補強工事や倒壊、転倒の危険性のあるブロック塀の撤去等に対する助成 ・ガラス飛散防止工事 など	全市	全区	未完了のため継続	公共資産やインフラ資産の耐震化等を継続する。	H26-R2	H26-R4	31,372,000	14,988,230	危機管理課 下水道工事課 公園管理課 教育施設課 警防課 健康増進課 建築行政課 公園課 高齢者福祉課 消防総務課 障害保健福祉課 道路保全課 農地整備課 福祉総務課 林業振興課
(6)市民主役のまちづくり									5,652,000	4,458,940	
292	市民協働事業の推進	ワークショップによるまちづくりの整備計画の作成を行うなど、市民協働による施策の推進に取り組む。 ・パートナーシップ・ミーティング ・CSRシンポジウム など	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	—	—	市民協働・地域政策課
293	地域活性化の担い手育成事業	介護・福祉、教育、環境、観光などの地域的な取組が必要とされる分野において、地域の個別の課題解決、経済活動の活性化につなげるため、個性と活力ある地域づくりを担う意欲と能力のある人材及び事業者の育成・確保を推進する。 ・担い手育成計画の作成 ・担い手となる市民団体・人材の支援等 ・コミュニティ・ファンドの創設と運用	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施 既存の「はままつ夢基金」制度の運用を見直し、新たなファンドを創設しないこととしたことによる実績額の減。	H19-H20	H17-R2	110,000	—	市民協働・地域政策課
294	地区公民館建設事業	市民が等しく生涯学習社会を享受するため、公民館建設計画(中学校区に1館)に基づき、北浜北部公民館の建設を進める。合わせて、地域の実情等を総合的に考慮し、新たな地区公民館建設計画を樹立する。 ・北浜北部地区公民館 敷地 3,500㎡、RC2階建、延床面積 1,050㎡ ・赤佐地区公民館の建設	浜北	浜北区	実施困難(必要性)	平成25年に公民館に地域づくり機能を付加して協働センターに再編したが、協働センターの配置は区再編の議論を踏まえて検討する。	H17-H26	—	1,047,000	294	市民協働・地域政策課
295	公民館管理運営事業	27公民館及び25附設体育館機能の維持管理のため、適切な管理運営を行う。 ・平成25年に公民館へ地域づくり機能を付加して協働センターに再編	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	2,750,000	3,947,982	市民協働・地域政策課
296	多目的センター建設事業	細江多目的センターホールは、細江多目的センターと一体的な建物として設置されていたが同センターと同時に老朽化と耐震性の問題から、平成19年4月に閉鎖、同年7月に取り壊しを行い、新たに多目的センターに隣接するホールを建設する。	細江	北区	完了	計画どおり完了 事業規模の見直しに伴う実績額の減。	H19-H22	H19-H22	1,400,000	469,708	創造都市・文化振興課

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
297	地域シンクタンク設立・運営事業	地方分権時代にふさわしい政策形成能力を各自治体が備えて市民主体の行政を展開していくために支援・助言できる仕組みとして、地域の人材(大学研究者、民間技術者、有識者、学生等)を活用した地域シンクタンクを設立する。	浜松	中区 東区 南区 北区	完了(附帯理由付き完了)	組織の立ち上げではなく庁内組織の機能強化による職員の政策形成能力の向上、民間シンクタンクや専門家・有識者の活用により、民間のノウハウを取り込み全庁的なシンクタンク機能の充実を図ることとし、平成21年度に官房を設置した。	H17-H27	H17-H21	185,000	20,390	企画課
298	地域活性化イベントの開催(政令市イベント)	合併・政令市移行を記念し、また新市の一体性を高め、内外に広く情報発信する目的も合わせて式典等を開催する。 ・政令指定都市移行・市制施行96周年記念式 ・カウントダウンボード、懸垂幕、移行記念看板等の設置	全市	全区	完了	計画どおり完了 事業規模や内容の見直しに伴う実績額の減。	H18-H19	H18-H19	160,000	20,566	秘書課
(7)行政改革の推進と新たな行政運営手法の活用									285,000	4,270,393	
299	産業連関表の整備	産業ビジョンに描かれるような新たな産業を育成していくにあたり、想定される施策実現に向けて効率的に事業費を配分するため、新市の産業構造を集約した地域産業連関表を作成する。	全市	全区	未完了のため継続	地域産業連関表の作成を継続する。	H18-H26	H18-	30,000	1,501	文書行政課
300	行政評価事業(拡充)	現行の行政評価システムの再編に伴い、事務事業評価データベースを廃止、新たなシステムを構築する。 ・政策評価制度、施策評価制度について検討、制度設計、導入 ・職員の理解を図るための研修の実施 ・業務の効率的な運営のため施策評価システムの導入	全市	全区	完了	計画どおり完了 個別のシステム構築ではなく既存の行政経営基幹システムに組み込んだことに伴う実績額の減。	H17-H26	H17-H20	40,000	3,953	企画課
301	人材育成システムの再構築	政令指定都市移行後の新市としての理念・ビジョンをもとに、目指すべき職員像、行動規範を示すとともに、職位に求められる役割能力を再度定義し、新人事考課制度を基幹とした採用、研修、異動、昇任、給料、職場運営といった7つの制度を相互に関連付けた人材開発システムを再構築する。	全市	全区	完了	計画どおり完了 個別のシステム構築ではなく既存の行政経営基幹システムに組み込んだことに伴う実績額の減。	H17-H19	H17-H20	80,000	4,976	人事課
302	公有財産総合管理システムの整備	合併により公有財産が増加し、財産の振り分けなど適正な財産活用が求められるため、施設や土地の用途変換、施設の適正配置、無駄のない建替・増改築の推進等を目標とした施設・土地を一元的に維持管理・活用するシステムを構築する。	全市	全区	完了	計画どおり完了 個別のシステム構築ではなく既存の行政経営基幹システムに組み込んだことに伴う実績額の減。	H17-H26	H17-H21	120,000	2,482	アセットマネジメント推進課
303	行政経営基幹システムの整備	文書管理や財務会計、人事給与、総務事務など行政を経営する上で基本となる業務を対象とした全庁で利用する総合的なシステムである行政経営基幹システムを構築するとともに、総務事務センターを設置し、間接的な業務の効率化を図る。	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H25	H17-R2	15,000	4,257,481	情報政策課
304	職員研修	「自己決定・自己責任」の原則に沿った自治体経営を確立するため、行政執行を担う職員の能力を開発向上、組織の活性化を図る。	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	—	—	人事課